

“しが”の笑っている父親が家族や地域を変える☆

イクメンで
いこう!

(ワーク・ライフ・バランス)
仕事と生活の調和 の新たな展開!

【仕事と生活の調和推進事業 予算額 946千円】

新たな視点

平成22年6月

政労使トップにより合意された、新たな「憲章」及び「行動指針」に沿って、一層強力に仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現に向けて取り組んでいくことが求められている。

平成22年12月

国の第3次男女共同参画基本計画において、育児に熱心な男性「イクメン」の支援を新たな重点分野として位置付けている。

平成23年3月策定予定

県男女共同参画新計画の中で、「若者や男性に向けて、戦略的な広報啓発」「仕事と生活の両立支援」等の取組を重点的に進めることとして盛り込んでいる。

全国初

【予算額 588千円】

【6月17・18・19日(父の日)】



ファザーリング
全国フォーラム in しが

～琵琶湖から発信！父親の笑顔、母親の笑顔、子どもの笑顔が社会を変える！～

ファザーリングとは…
「良い父親」ではなく「笑っている父親」であるために「父親であることを楽しもう」という考え方。

を開催します。

目的

昨今のイクメンムーブメントを背景に、父親支援の更なる推進を図るべく、また、子育て中の父親が家事・育児に関われる社会、子育て中の母親が多様な働き方を選択できる社会の実現に向け、**NPO法人ファザーリング・ジャパンと共催で、初の全国フォーラムを実施**する。

主な内容(予定)

パネルトーク「父親支援の現状報告と展望」
イクメン首長サミット
分科会「男性のワーク・ライフ・バランスを展開するには」「次世代パパたちが討論」ほか
イクメン応援イベント「絵本読み聞かせ&うたあそび」「プレパパ講座」ほか

協働提案事業

【予算額 358千円】

「笑っている“しが”の母親・父親をどんどん増やすプロジェクト」

目的

新計画の視点に基づいた仕事と生活の調和を促進するため、企業、地域団体、NPO等が実施している事業や活動等を活用し、協働連携により、新たな層への気運醸成と実践活動を促す事業を実施する。

内容イメージ

「イクメン(子育てを楽しみ、自分自身も成長する男性のこと)」等を増やすプロジェクト。
「働くお母さんはかっこいい」「仕事と子育てを両立して笑っているお母さん」等を増やすプロジェクト。
職場環境・風土の改善、子育て環境整備、社会の風潮・意識改革を醸成するプロジェクト。

期待される効果

男女共同参画社会の実現

仕事と生活の調和のとれた社会の実現

少子化への歯止め

女性就業率の向上(M字カーブの解消)

企業等における優秀な人材確保・生産性の向上

地域の活性化・持続可能な共生社会の実現

児童虐待・産後うつ・DVの予防

など…



女性の就労トータルサポート事業

(仮称) 滋賀マザーズジョブステーション

男女共同参画課
子ども・青少年局
労政能力開発課

を開設します!

[(仮称)滋賀マザーズジョブステーション事業 予算 30,697千円]

(男女 22,946 千円、子ども 4,859 千円、労政 2,892 千円)

滋賀県では、結婚・出産・育児期に一旦仕事を辞める女性が多い状況にある。その理由として、子育て期の男性の長時間労働の問題、仕事と子育て、家事との両立が難しい実態、女性にとっては仕事か家庭か二者択一を余儀なくされる状況等が考えられる。

子育て期の女性（無職）の6割が、就職を希望!



仕事と子育ての両立に向けての不安・心配

- ・仕事をしながらの子育ての不安
- ・求職中の託児の問題
- ・勤務時間や条件等の不安
- ・企業とのマッチング 等

子育て中の女性に対し、就職活動をスムーズに始めるための支援が必要

平成23年10月

県立男女共同参画センターに開設予定

NEW

(仮称) 滋賀マザーズジョブステーション



趣旨

就労にいたるまでの個別相談やアドバイス、仕事と子育ての両立には欠かせない情報（保育等）の提供など、きめ細かな対応を行うため、国とも連携しながら、それらを一体的に行うことができるシステムを、利用者の視点で構築する。

対象

出産や子育てによる離職後、再就職を希望する女性や仕事と子育ての両立に悩む女性、社会へ一歩踏み出したい女性 等

保育付き



ワンストップの窓口設置

就労支援相談(就労相談カウンセリング・両立支援相談)
母子家庭等就業・自立支援センター
ハローワーク
子育て期の求職期間中や職業訓練中の一時保育の実施

企業への働きかけ

ワーク・ライフ・
バランスの促進
男女雇用機会
均等の推進

女性のチャレンジ支援

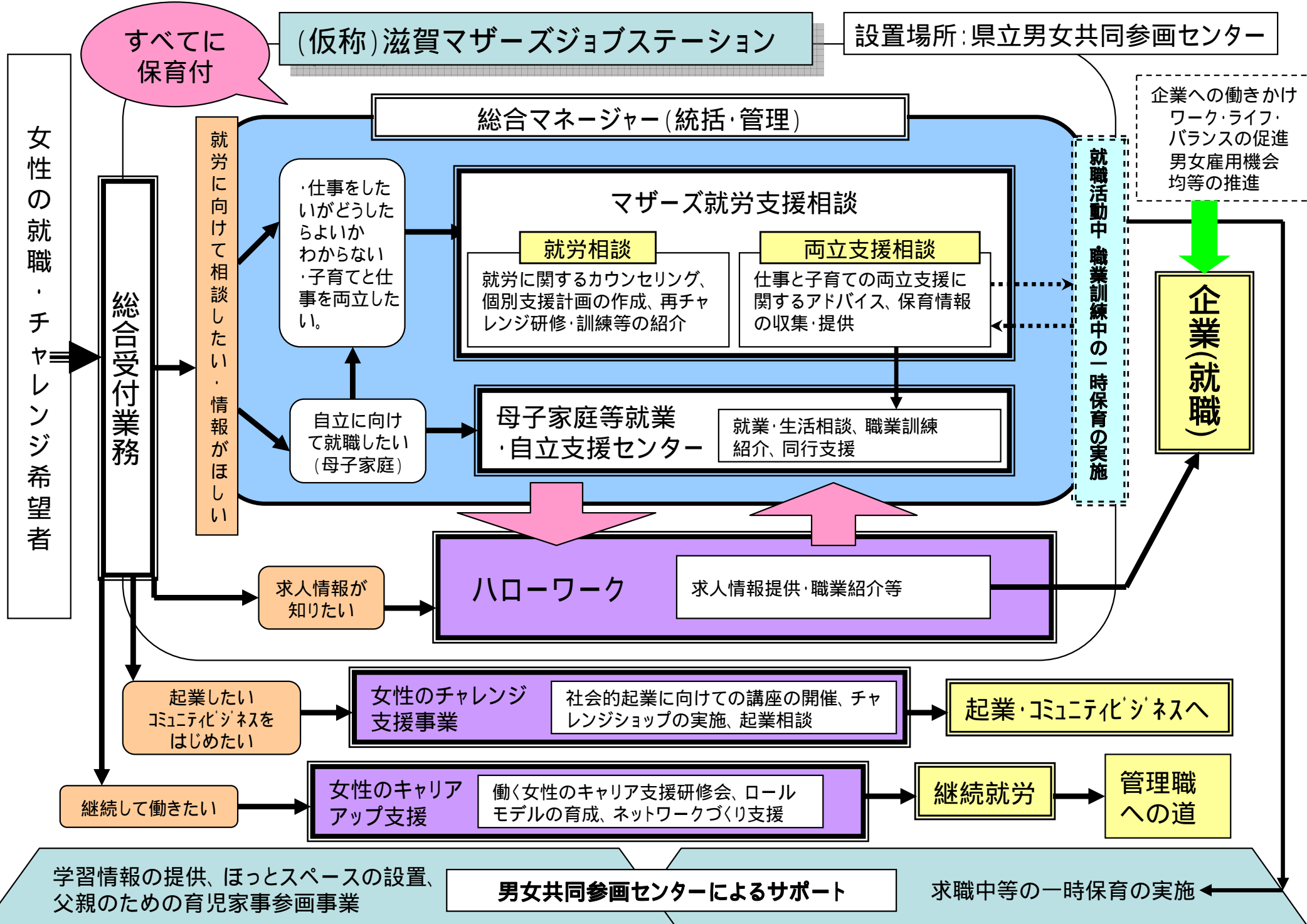
起業や社会参画したい
思いを応援

女性のキャリアアップ支援

働き続けたい思いを実現

女性の多様な生き方を応援し、
活躍の場が広がる魅力ある滋賀

女性の就労トータルサポート事業フロー図



女性の就労トータルサポート事業フロー図

すべてに
保育付

(仮称) 滋賀マザーズジョブステーション

設置場所: 県立男女共同参画センター

女性の就職・チャレンジ希望者

総合受付業務

就労に向けて相談したい・情報がほしい

・仕事をしたいがどうしたらよいか
わからない
・子育てと仕事を両立したい。

自立に向けて就職したい
(母子家庭)

総合マネージャー(統括・管理)

マザーズ就労支援相談

就労相談

就労に関するカウンセリング、
個別支援計画の作成、再チャ
レンジ研修・訓練等の紹介

両立支援相談

仕事と子育ての両立支援に
関するアドバイス、保育情報
の収集・提供

母子家庭等就業
・自立支援センター

就業・生活相談、職業訓練
紹介、同行支援

就職活動中 職業訓練中の一時保育の実施

企業への働きかけ
ワーク・ライフ・
バランスの促進
男女雇用機会
均等の推進

企業(就職)

求人情報が
知りたい

ハローワーク

求人情報提供・職業紹介等

起業したい
コミュニティビジネスを
はじめたい

女性のチャレンジ
支援事業

社会的起業に向けての講座の開催、チャ
レンジショップの実施、起業相談

起業・コミュニティビジネスへ

継続して働きたい

女性のキャリア
アップ支援

働く女性のキャリア支援研修会、ロール
モデルの育成、ネットワークづくり支援

継続就労

管理職
への道

学習情報の提供、ほっとスペースの設置、
父親のための育児家事参画事業

男女共同参画センターによるサポート

求職中等の一時保育の実施

いざな

「企業人を市民活動に誘おう！」協働プロジェクト

予算額 340千円

事業概要

地域で活動するNPOにとっては「人材の不足」が運営上の大きな課題となっています。一方、定年退職後の県民にはボランティア活動等に関心が高いが、参加するきっかけがないことが課題となっています。

そこで、豊富な知識・経験を有する企業人が、地域の課題に対する認識を深め、市民活動に参加するきっかけとなる事業を、提案団体と協働で実施します。

また、本事業を通じて企業とNPOの互いの理解が深まり連携が進むようにし、将来的には、地域の課題をNPO・地域団体等だけでなく、企業も含めた多様な主体が自主的に解決できるような協働型社会の構築を目指します。

事業の内容

提案団体と県との協働

提案団体
「特定非営利活動法人 Links」

「第2の成人式」イベント

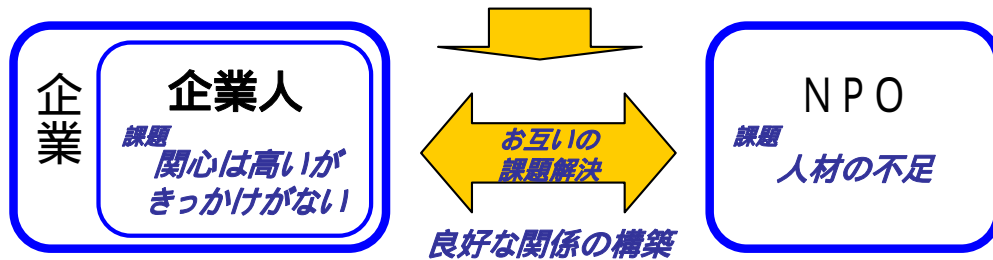
企業人が地域人として、市民活動へデビューするきっかけとなるイベントを開催。講演会、退職後の生活プランづくり、市民活動団体の紹介など。

企業内研修

市民活動の内容や意義を地域のNPOが説明。具体的な参加の仕方を紹介。

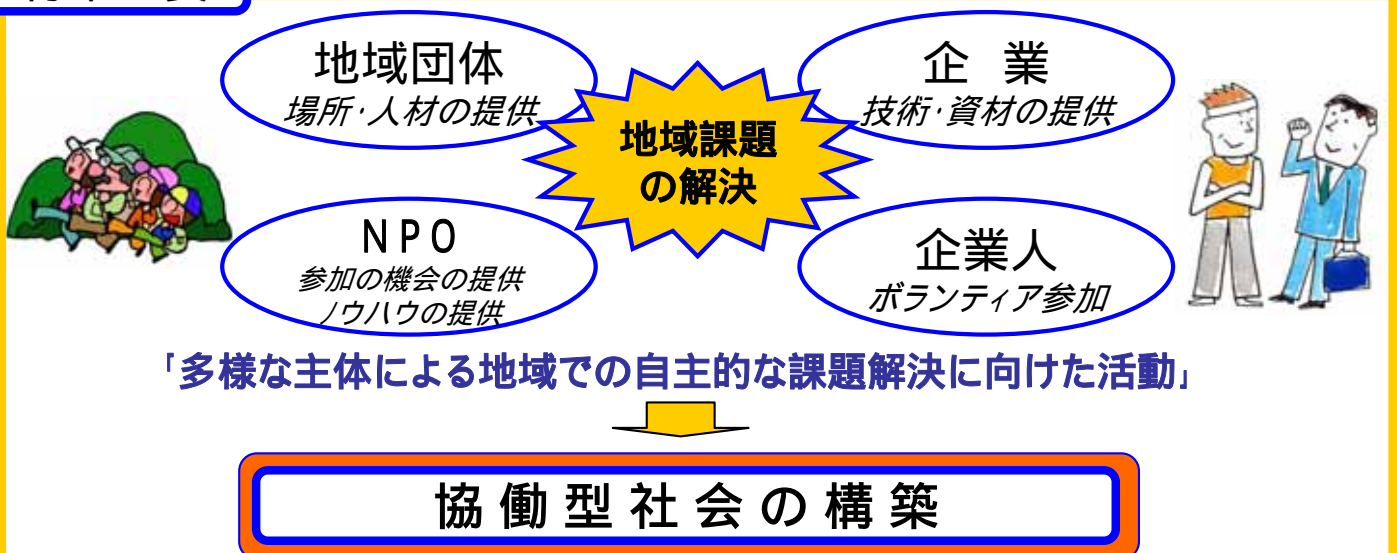
様々なNPOでの体験活動

初めての方も参加しやすい体験活動を現場で実施。楽しさとやり甲斐を知ってもらう。



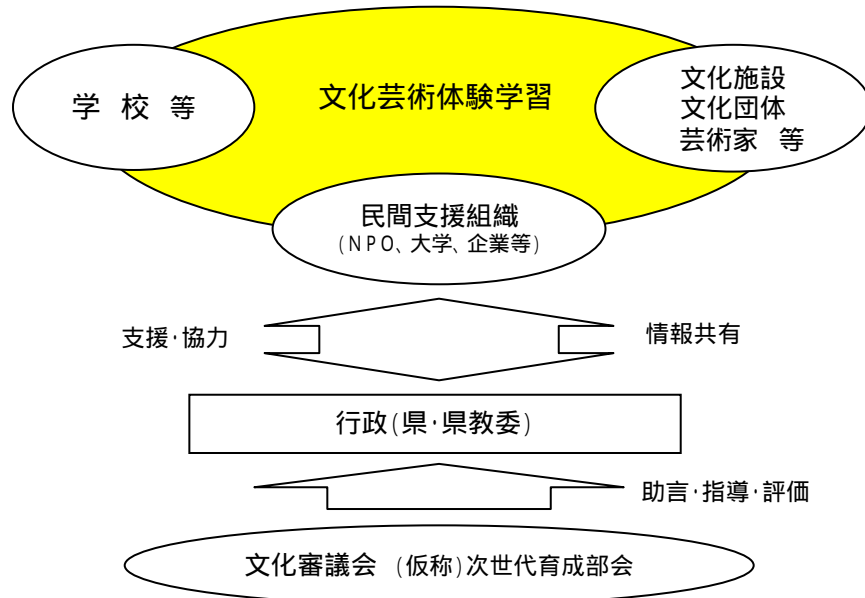
企業人(企業)とNPOとの
自主的な連携・協働

将来の姿



次世代文化芸術推進事業

未来の文化の担い手の育成および多様な人々と豊かに関わる力の育成を図るため、学校等と文化施設等が連携し、子どもたちが本物の文化・芸術を体験する機会を拡充する。



1. (仮称)文化芸術体験学習支援センター運営費補助金 9,800千円

学校等と文化施設・芸術家等と結び、学校の授業等で文化芸術体験を行うためのコーディネートや、それをサポートする文化ボランティアの育成等を行う民間支援組織「(仮称)文化芸術体験学習支援センター」に対して補助する。

< 事業内容 >

- 学校等と文化施設等が連携した授業の実施
- 連携授業にかかる文化ボランティアの募集・育成
- 連携事業にかかる教員向け研修の実施
- その他

2. (新)次世代文化芸術体験推進事業 4,200千円

(1)文化芸術体験プログラム推進事業 (1,200千円)

文化施設等が取り組む学校向け文化芸術体験学習プログラムの充実を図り、県全体の次世代文化芸術体験事業を推進するため、各種プログラムの連絡調整、情報発信、また文化審議会による評価・検証等を行う。

< 事業内容 >

- 民間支援組織、文化施設等、学校等の連絡調整
- 文化施設等が実施する学校向けプログラムの実態調査・情報発信
- 文化審議会による評価・検証
- その他

(2) (仮称)びわ湖ホール舞台芸術体験促進補助金 (3,000千円)

県内の子どもたちが本物の舞台芸術を鑑賞する機会を拡充するため、平成23年度はパイロット事業として、びわ湖ホールで開催する小学生向け舞台芸術公演(びわ湖ホール舞台芸術体験学習公演)の参加に要する交通費を学校等へ支援する。

- 対象経費 学校からびわ湖ホールまでの交通費(補助率1/2)
- 対象人数 約3,000人

[びわ湖ホール舞台芸術体験学習公演(びわ湖ホール指定管理事業)]

- 対象 小学校中学年程度
- 会場 びわ湖ホール大ホール
- 内容 声楽アンサンブルとオーケストラによる音楽公演(2公演)

「祈りの国、近江の仏像」展およびキャンペーン事業

資 - 県文5

県民文化課
内線 4632

近代美術館で近江の仏教美術の魅力を伝える展覧会とキャンペーン事業を展開！

「祈りの国、近江の仏像」展

平成23年秋、近代美術館と大津市歴史博物館、MIHO MUSEUMの3館が連携して、「神仏います近江」を共通テーマに、近江の仏教や神道の美術を紹介する、初めてのシリーズ展覧会を展開します。

近代美術館では、地域に根付き大切に受け継がれてきた古代から中世の優れた仏教美術、特に観音像を始めとした仏像に焦点を当てる「祈りの国、近江の仏像」展を開催します。

会場：滋賀県立近代美術館
企画展示室

会期：平成23年9月17日～
11月20日(56日間)



仏心寺木造聖観音立像

キャンペーン事業

- ・近江の仏教美術と自然や歴史の魅力を県内外に発信
- ・年齢性別を問わず、幅広い層の集客を目指す

1. 仏像トークイベント

(2回・京都、名古屋等で開催)

仏像に造詣が深く、集客力のあるタレントをはじめ、滋賀に魅せられた著名人が、祈りの国・近江の奥深い魅力を熱く語ります。



横野寺木造地藏菩薩坐像

2. 連続講演会・シンポジウム (3回・県内で開催)

身近すぎて逆に見落とししがちな、近江の仏教美術の魅力を多くの県民のみなさんに伝える講演会やシンポジウムを、県内3か所で開催します。



3. 機動的な情報発信

マスコミ等へのプロモーション、ブロガーや観光部局との連携等により機動的に情報発信を行います。

